

家族みんなの冷え対策に。

東京西川のあったか機能寝具『HEAT WITH』

10月中旬より新発売！！

汗を吸って発熱し、あたたかさが持続。フリースのやわらかな風合い。



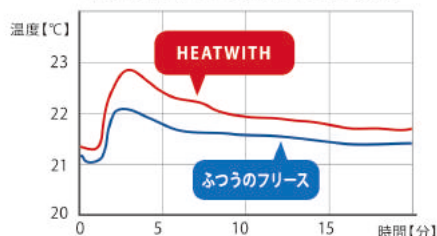
東京西川(西川産業株式会社 本社:東京都中央区日本橋富沢町 代表取締役社長:西川康行(通称:ハ一行))では、冬の寒さや冷え対策に向けた機能寝具『HEAT WITH』を10月中旬より全国の百貨店や専門店、家具店などで新発売いたします。

昔から冷えは万病の元といわれるように、不調を起こさないためには“身体を冷やさない”事が大切です。秋冬の冷え対策寝具として毎年ご好評いただいている『HEAT WITH』の今年の新商品は、掛けふとんカバーとパッドシーツです。肌に触れる面にやわらかな風合いの吸湿発熱フリース素材を使用することで、体から出る汗を吸収して発熱し、温かさが逃げにくく持続するのが特長です。カバーの表側にはボア素材を使用し、見た目にもあたたかさを演出します。またご家庭で洗濯でき、衛生的にご使用いただけます。

暖房に頼りすぎることなく入眠をサポートでき、節約アイテムとしてもおすすめの『HEAT WITH』。ぜひこの冬にご活用ください。

東京西川の『HEAT WITH』 ホッとよりそう あたたかさ

吸湿発熱後の温度変化実験



『HEAT WITH』は当社従来フリース素材に比べ、吸湿発熱後の温度変化の実験でより温かいという結果が出ました。

サーモグラフィにて温かさの持続実験

*手を乗せて10秒後ごとの温度変化



『HEAT WITH』は当社従来フリース素材に比べ、手を乗せた実験でより温かさが持続するという結果が出ました。

〈読者様からのお問合せ先〉

東京西川(西川産業) ☎03-3664-3964(受付時間:平日10:00~17:00) <http://www.nishikawasangyo.co.jp>

〈報道関係者様からのお問合せ先〉

■ 西川産業株式会社 担当/速水(ハヤミ)・須藤 TEL.03-3664-3962 FAX.03-3639-8767
 ■ PR代理: 株式会社PR&プランニング 担当/田岸・立木(ツイキ)・武井 TEL.03-5468-7791 FAX.03-5468-7792

商品概要

【商品特長】

●汗を吸って発熱！

掛けふとんカバーの肌に触れる面とパッドシートには、吸湿発熱機能を持つフリース素材を使用。体から出る汗を吸収し発熱し、その熱を逃げにくく持続するのが特長です。

●おうちで洗濯できる！

パイル部分はポリエステルを使用しているため、ご家庭での洗濯が可能です。

●やわらかタッチ！

地糸にレーヨンを使用することによって、素材の特長でもある柔らかな肌触りも楽しめます。また、触った時にヒヤツとする冷たさを感じません。

●あったかデザイン！

温かさを感じさせるレッドカラーと、インテリアのコーディネートがしやすい優しい色合いのベージュとグレーを採用。カバーの表側にはボア素材を使用し、見た目にも温かさを演出します。



吸湿発熱フリース素材

【展開アイテム】

●あったか掛けふとんカバー

カバーの表側はボア素材を使用。裏側の肌に触れる面は吸湿発熱フリース素材で汗や湿気に反応して発熱します。
(ヘリンボーン柄は表裏両面、吸湿発熱フリース素材を使用しています。)

[本体価格／サイズ]

チェック柄：¥8,000+税

ヘリンボーン柄：¥6,000+税

シングル(150×210cm)

[カラー]

チェック柄：レッド、ベージュ

ヘリンボーン柄：ベージュ、グレー



●あったかパッドシート

吸湿発熱フリース素材を使用。お手持ちのマットレスに敷くだけでお使いいただけます。

[本体価格／サイズ] ¥6,000+税 シングル(100×205cm)

[カラー] ベージュ、グレー



* TIPS ! * 寒い冬におすすめの快眠のコツ！

眠りの専門家、東京西川のスリープマスターがあなたに快眠できるポイントをご紹介します。

◎冬の朝も目覚めをすっきり！

冬の朝は特に目覚めが悪く、いつまでも寝ていたくなるものです。朝からシャキッと目覚めて活動するには、朝起きたらまずカーテンやブラインドを開けて日の光を浴びるようにしましょう。光は体内時計をリセットさせ、覚醒を促す効果があります。冬の曇り空で日光を拝むことができない日には、人工的に強い光をつけるなど工夫をするのもおすすめです。身体をより早く覚醒させることができると言われています。

◎小腹を満たしてぐっすり眠る！

寝る前に、「なんだか小腹が空いたなあ」と感じる時には、温かくてヘルシーなスープを飲みましょう。とくにレタス入りのスープがおすすめです。レタスに含まれる「ラクチン」という成分は、鎮静作用や催眠作用があると言われ、神経の高ぶりを抑えて安眠へと導く効果が期待できます。温かいスープは身体も温めてくれ、小腹が空いて眠れないときはもちろん、帰宅時間が遅くなってしまったときの夜食代わりに最適な食事です。

◎おやすみ前のストレッチ

手足が冷えてなかなか寝付けないという方は、おやすみ前に軽いストレッチやヨガなどを実践してみましょう。人は手足から熱を逃がし深部体温が下がることで、眠くなるメカニズムを持っています。そのため、手足を優しく温めるストレッチが快眠には効果的です。両手を膝の上において、まずは10秒ほど硬く握りしめます。次に手を開いて脱力。これを5分程繰り返します。手のひらがじんわり温まってスムーズな寝入りに繋がります。

< ご取材に対応いたします >

東京西川 スリープマスター

眠りのスペシャリスト「スリープマスター」は、東京西川・日本睡眠科学研究所認定の資格取得者。眠りのメカニズムや、寝具についての知識を保有し、快適な睡眠環境づくりのアドバイスを行ないます。テレビ・ラジオ・雑誌など多方面のメディアで幅広く活躍しています。